

# 香取市国際交流協会通信

Katori International Friendship Association

(KIFA) NEWS

Vol.20

## 令和3年度 香取市国際交流協会・定期総会(書面開催)

今年も、昨年に引き続いて、残念ではありますが、定期総会は文書によって実施することとなりました。新型コロナ変異ウイルス感染症の拡大は全国的に歯止めがかかっていない状態が続いています。5月28日(金)には、第3次の「緊急事態宣言」及び「まん延防止」の延長が決定されました。

香取市でも、数名ずつではありますが感染者は出続けており、5月末には延べの感染者数は170名を超えようという段階です。ワクチン注射も急速には進まない状況下で、千葉県でのオリンピック・パラリンピックの聖火リレーも中止となり、本大会にも何らかの影響が出てくるのではないのでしょうか。



### 正副部長会議

2021年5月17日(月)午前10時~市役所3Fにおいて行われ、昨年度の事業報告、決算、並びに今年度の事業計画予算等について討議しました。

### 香取市国際交流協会

#### 主な役員

- 会長・木内 志郎
- 副会長・栗林 利男
- 岡澤 美奈子
- 会計・小森 哲
- 監事・小森 孝一
- 久保木 一三
- 理事 22名(氏名略)
- 顧問・宇井 成一  
(香取市長)
- 田山 一夫  
(香取市議会議長)
- 谷田川 元  
(衆議院議員)
- 伊藤 和男  
(千葉県議会議員)
- 谷田川 充丈  
(千葉県議会議員)



表彰式には岡澤さんと安藤さんが出席しました。



香取市国際交流協会が「ベスト・アクション賞」を受賞

令和3年6月16日(水)に佐原商工会議所において「ベスト・アクション賞」の賞状伝達式が行われました。この「ベスト・アクション賞」は香取市国際交流協会が商工会議所事業活動に関連して、長年、地域経済の振興ならびに商工会議所の発展に貢献したことにより、関東商工会議所連合会から表彰されたものです。



令和3年度・正副部長

部 会 名	部 会 長	副 部 会 長
言語学習部会	沖 祝子	高田 剛
交流部会	伊能 楯雄	川上 みちよ、吉川 玲子
通訳ガイドボランティア部会	岡澤 美奈子	安藤 登志子
総務研修部会	新井 勝治	篠塚 登志子

令和2年度事業報告

言語学習部会

- 日本語教室  
毎週日曜日、午前10:30より、佐原中央公民館において、在日外国人に日本語の学習機会を提供し、あわせて日本の生活習慣や文化等を紹介しています。
- 中国語教室  
毎週土曜日、太極拳は13:30~15:00、中国語教室は15:10~17:00、香取市民に中国語や中国の文化等の学習機会を提供しています。
- 令和2年11月22日(日)、日本文化体験で、筑波山の登山をしました。
- 令和2年9月、10月に日本語ボランティア養成講座を行いました。日本語ボランティアスタッフに向けて、指導者の役割や教科書の内容、教え方を学びました。
- 残念ながら、各国の料理体験とKIFA国際交流パーティーは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

2020年度の中国語教室活動

沖 祝子

2020年度は、東京オリンピックが予定されていたので、会話練習に力を入れました。徐先生がオリンピックで中国語のボランティアをする人のためのテキストを手に入れてくださったので、「中国語を聞いて中国語で答える」練習をしました。これまでの練習は、本を読むことが中心でした。答える時も、ノートに書いたものを読んでいました。「短かくていいですから」「質問と同じ文型で答えますよ」「書かないでください。まず、答えてから書いてもいいです」と言われても、なかなか中国語が出てきませんでした。学習者同士での会話練習も、最初は個人差も大きかったのですが、少しずつ慣れてきました。

オリンピックが予定されたことで、「中国語を話

す」ことに本気で取り組んだのは、とても良かったです。

2021年度も「中国語を話す」勉強を続けたいと思っています。



外国人のための日本語教室

高田 剛

毎週日曜日の10:30~12:00に開催しています。昨年度は、コロナ禍のため、4~5月と今年1月~2月と休みましたが、33回開催できました。日本語講師が延べ159名、学習者が延べ347名参加しました。その他に見学者が50名ほどありました。毎回、平均10名位の学習者に5名位の先生が対応していました。

学習者の国別では、ベトナム、インドネシア、フィリピン、タイ、スリランカ、パキスタン、中国、台湾、香港です。昨年、新しく入った会員は、スリランカの女性2人、ベトナムの男性4人と中国からの帰国女子、中国人の主婦、台湾人の主婦が各1名、日本語教師のボランティアが3名の計12名です。

今年度は、中国人の男性2人と日本語教師のボランティアが1名が入会しています。

最近、先生が増えましたので、先生一人に学生一人という理想的な授業にトライしています。今までは、個人の能力に合った授業がなかなか出来ませんでした。(初級、中級、上級とに分けるくらいでした。)

これからは、先生も生徒も満足でき、能力アップが出来るようになることを期待しています。それぞれに目標を作り、その達成に精一杯努力したいと思います。

スピーチコンテストや日本語能力試験の合格などが大きなモチベーションになると思います。私は、もっと多くの生徒が参加してくれて、先生も増えて、素晴らしい日本語教室になることを願っています。

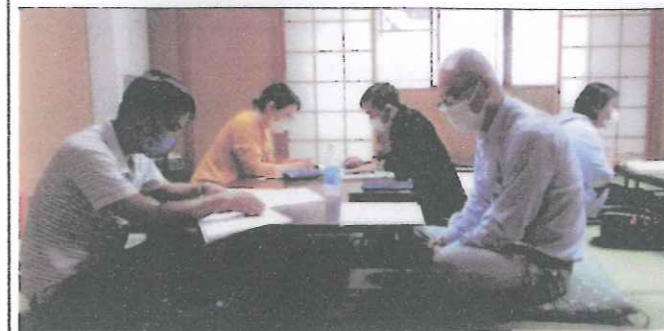
個人的には、「外国人のための日本語教室」は勉強の場なのでレクリエーションは必要ないとは思いますが、ぜひ必要だという意見の先生もいます。(昨年度は、筑波山へ行きました。)



日本語教室、佐原中央公民館3F和室 2021.5.22.



まさに理想的(?)な環境で日本語学習(上・下)



コロナに負けない! 太極拳

篠塚 登志子

太極拳教室は、毎週土曜日の午後1時半から3時まで活動しています。2020年度は、3月、4月、5月、年が明けて、1月、2月、と合計5ヶ月も休講になり、その間、皆が家でDVDやYou Tube等を利用して練習するという、辛い日々を経験しました。

指導して下さるのは、日本語が堪能な中国人の方です。毎回入念な準備運動から始まり、太極拳のいくつかの種類を練習します。太極拳は武術なので、一つ一つの動きに意味があります。その意味を教わりながら、仮想の敵と戦っていきます。常に低い姿勢を保たなければならないので、知らず知らず筋力がついていきます。決して無理せず自分のできる範囲で動いて構いません。

現在、生徒数は、15名ですが、皆さん熱心で、コロナ禍でも出席率は高いです。お互いの距離を保ちながら、換気に気を付けて行っています。

ぜひ、一度、無料体験をしてみてください。お待ちしております。

交流部会

- 通年事業
  - ・ホームステイ受け入れサポート、ホストファミリーサポート(依頼により随時受付)
  - ・ホストファミリー名簿の管理・諸連絡
- 会員向け事業
  - 令和2年10月8日(土) 英語でウォーキング 小野川沿いを外国人の講師と一緒に歩きながら、英語でコミュニケーション能力を磨きました。初めての参加者もあり、歩いた後は、「花冠」にてリチャード先生を囲んで話がはずみました。
  - 令和2年12月12日(土) 英語でクラフト体験 英語を楽しみながら、クラフト(切り絵)を体験するイベントを開催しました。切り絵の講師より、切り絵の指導を受けて、さらに製作に関する英語表現を学びました。
  - 小見川少年自然の家イベント協力事業 小見川少年自然の家主催のイベントに協力し、アメリカでのハロウィンの状況などを英語をまじえて紹介しました。
- [新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった行事]
- 町家でお茶を楽しむ会(8月22日予定)
- KIFA国際交流パーティー(令和3年3月)

令和3年度の交流事業計画

感染対策をとりつつ、できる範囲での事業を計画しております。

- KIFA 国際交流パーティー
  - 10月24日(日) 13:30~ 日本語スピーチ大会を中心に、例年より短い時間で開催します。
- 英語でウォーキング
  - 11月6日(土) 13:30~15:30
  - リチャード先生と一緒に香取神宮を歩きます。菊の季節です。「奉納菊花大会」が行われています。桜門や拝殿周辺に飾られた菊を楽しみたいと思います。
- 英語でクラフト
  - 12月4日(土) 13:30~ 佐原町並み交流館にて行います。野口正博先生に初心者でも気軽に作れる切り絵です。来年の干支がテーマです。道具も材料も用意されていますので、気軽に参加してください。

[問い合わせ・申し込み]

KIFA 国際交流パーティー以外は、希望される会員の皆様にご案内のハガキをお送りします。

KIFA 事務局 0478-50-1261 または、交流事業担当 090-5818-9325 (川上) までご連絡をください。

## わざわいの年

### 伊能 楯 雄

昨年から続くコロナ禍、パンデミック（世界的流行）という聞きなれない言葉を普段耳にするようになってしまった。

100年前、スペイン風邪と呼ばれたインフルエンザが世界中に広まり、全人口の3分の1にあたる人が罹り、1918年から3年間続いたという。「ここで会ったが百年目」というが、この禍、早く過ぎ越してほしいものである。

話は変わるが、2年後の2023年は、大正12年の関東大震災から「百年目」にあたる。大きなことがないようにと祈るしかないが、その予兆なのか、10年前に東日本大震災が起きてしまった。特に、東北地方は津波被害が大きく報道に取り上げられることが多いのはもつともであるが、あの時の佐原も相当のものであった。

以下、私の実体験である。

2011年3月11日、14時46分、突き上げのように始まった経験したことのない、とてつもない横揺れ、妻と共に居間から庭に裸足で飛び降り、竹叢に立っていた。芝生の庭が波打っている。二階の屋根瓦がガラガラと叩きつけられる。静まって家に入ると壁がひび割れている。どうにもしようがなかった。

翌12日、16時頃、自転車で町の様相を確かめに出かけた。小野川の本宿側を河口に向かう。

「東海さん」の棟門が通りに放り出されたようなところがある。

下川岸通り、道が割れ、川沿いの木柵は倒れ、液状化で盛り上がった川底の上に何艘ものボートがこぼれている。

利根川の土手道は縦に裂け、そこから見える水郷町の佐原駅に向かう道路は泥と水、両側の電柱は倒れかかっている。

町中に戻る。「正上さん」「正文堂さん」「小堀屋さん」「福新さん」「植田屋さん」「伊能忠敬旧宅」など惨憺たる状況である。

大きな被害にあった方々の心情を思えば気が引けたが、カメラのシャッターを押した。添付の写真は、その記録である。

<あとがき>

今年は、香取市が発足して15年、香取市国際交流協会も15歳になった。

その2年前、佐原市国際交流協会として発足した際、私は伊能忠敬記念館に勤めていた縁もあって協会の一員として関わらせていただき今に至っている。いい交わり、いい経験を重ねさせてもらっている。

以下8枚の写真は伊能楯雄氏撮影



正文堂の被害状況



小堀屋本店の被害状況



福新呉服店の被害状況



植田屋土蔵の被害状況



正上醤油の被害状況



旧東海酒造の被害状況



小野川下流、液状化で川底の土が地表まで噴出



佐原駅の北口一帯の液状化被害

## 新しい形で行事の開催を・・・

### 川上 みちよ

新型コロナウイルス感染予防のため、今年もKIFAの総会は書面開催になりました。令和2年3月に開催する予定であった国際交流パーティーが中止になりました。「次こそは」との思いで準備を進めていたのですが、やむなく中止の決断をせざるをえませんでした。

交流部会としてのもう一つの大きな行事は、夏の「お茶を楽しむ会」です。会場を町並み交流館からさわら町家館に移して、新しい「お茶を楽しむ会」の開催を予定していましたが、開催時期が迫る中、おさまる気配のない新型コロナウイルス感染です。いろいろな開催方法を考えましたが、結局のところ開催は難しいということになりました。楽しみにしていた大きな行事が中止となって、何とも言えない気持ちになりました。

残念ですが、「お茶を楽しむ会」の再開は、ウイルス感染がすっかり収まるまで待つことにします。しかし、ただ待つのではなく、新しい可能性はないか、どうしたらもっと良い会にできるか、前向きに考える猶予期間にしようと思います。

今年度の行事は、「できる範囲でできることを」がモットーです。

10月に予定している国際交流パーティーは、日本語教室のみなさんのスピーチの発表をメインに行います。教室に参加している皆さんこそ、コロナ禍での生活に大きな不安をいただいているのではないのでしょうか。そういう皆さんのためにも、10月の大会が安心して実現できることを願って準備を進めて

行きます。

「英語でウォーキング」と「英語でクラフト」は例年通りに開催します。まだまだ制限の多い生活が続きますが、会員の皆様のご健康を心より祈っています。また、諸行事の会場でお目にかかれることを楽しみにしています。

### コロナ禍のステイホーム

吉川 玲子

今年は・・・来年はの言葉もただむなしく響いて一年半。子供にも孫にも会えず、全くの主人と老人ホーム生活。

こんな時に手芸教室に通っていたことが大きな救いとなり、マスク製作、エコバッグ製作に夢中で、ミシンを踏み、プレゼントして喜ばれることが、何よりの楽しみとなりました。

クロスワードパズルでぼけ防止に励み、運転免許更新時の認知症テストも無事高得点で合格！

前向きに取り組んでみたものの、庭の雑草との戦いには負け続きで、追いかけては今も続いています。

幸い、国際交流協会の会議や英会話教室での受講者の頑張りを、くじけそうな気持ちを吹き飛ばすことが出来ています。「いつまで続くやら」を禁句にして進んで行きます。



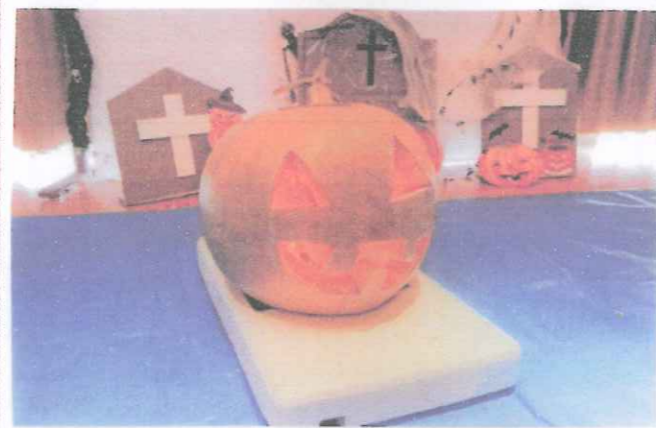
英語でウォーキング (さわら町屋館の中庭)  
リチャード先生と一緒に 2020/10/3



英語でウォーキング 小野川沿いを歩いて  
2020/10/3



英語でハロウィン 小見川少年自然の家



地元産の大カボチャでランタンを 2020.10.31.



英語でクラフト 次年度の干支の丑を作製 2020.12.12

### 通訳ガイドボランティア部会

#### ○定例会議

毎月一回、集まって、スケジュールの確認やイベント等について討論しました。

#### ○英会話研修会 (参加者の自己負担で実施しています。)

外国人講師を招き、通訳ガイドボランティアの英会話能力の高める。

#### 【市民向け事業】

#### ○Living English In Katori

初心者でもすぐ使える英会話をめざした講習会を、佐原町並み交流館にて5月～12月まで全11回実施しました。

#### ○ガイドブック等翻訳事業

佐原グルメガイドマップの翻訳を実施しました。  
[新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった行事]

#### ○外国人の町並みガイド

○佐原の大祭期間中の外国人のガイド

#### ○日本文化研修会

○JRバス関東「ウエルカム成田セレクトバスツアー」への協力

### 国際交流協会の意義

岡澤 美奈子

新型コロナウイルスの流行が始まり、一年半が過ぎようとしています。私たちの生活も with コロナの生活様式に慣れてきた感があります。基本、ステイホームで、外出時はマスクを着用し、人との間に距離を保ち、アルコールでの消毒を欠かさず・・・ほとんどの人がこのルールをきっちり守り、自分・他人を守るための行動をしていると思います。今は、何も気にせず会食をしたり、旅行をしたりできたことが嘘のようです。

それでも前を見て生活していかなければならない私にとって、国際交流協会の存在は大きいと感じています。活動の多くが中止・延期を余儀なくされ、内容も変わる中で、それでも今できることを模索しながら、メンバーと話し合いながら、活動を進めています。

この状況下で続けている活動に、「リビング・イングリッシュ」という英会話教室があります。昨年は、5月～12月まで全11回開催しました。今年も、4月28日(第一回)に始まり、すでに3回が終わりました。外出する機会が少なくなった市民にとって、楽しみの一つになっているようです。

毎回、ほとんど全員出席で楽しそうに学んでいる皆さんを見ると、私自身も幸せな気持ちになります。この教室を開くにあたっては、前年度中に会話の内容を決め、メンバー各自が教材を作成し、最終チェックをグラント先生にお願いして準備完了となります。準備には手間と時間がかかりますが、それに余りある喜びもあります。

ある参加者の方から「毎回楽しみに参加しています。今日も楽しんでます。」との言葉をいただいた時は、飛び上がるほど嬉しかったです。私たちのモットーである「楽しんで活動をする！関わった方にも楽しんで頂く！」を再確認できました。改めて原点にかえて、私たちの活動を進めていきたいと思っています。

一日も早く、ワクチンが行き渡り、もとの生活ができるのを願うばかりです。

### コロナ禍で唯一の交流

安藤 登志子

私が所属する通訳ボランティアガイド部会は、海外からのお客様がいないので、開店休業状態が一年以上続いています。

町並みのガイドができないのは、とても淋しいです。ただ、うれしいことに、Living English だけは、感染対策をして開催しています。月に2度、受講生の皆様やグラント先生に会えるのが楽しみになっています。

このような交流がどんどん増えるのを待ち望んでいます。東京オリンピック・パラリンピックはパンデミックの最中に、どのように開催されるのかわかりませんが、成功を願っています。ワクチン接種も始まり、安心して交流ができる日が一日も早く来ることを祈っています。



リビング・イングリッシュ  
熱心な受講者たち 2021/5/12



Mrs Grant をゲストに

2020/12/9

### 総務研修部会

#### ○通年事業

会員名簿の管理  
通訳・観光案内の受付

#### ○正副部長会議 (書面開催)

#### ○理事会・定期総会 (書面開催)

○解放の発行 (年一回) 令和2年12月6日 (金) 発行

○交流協会のホームページの管理とコンテンツの更新 (業者に委託)

○チーバクんの折り紙の折り方 (中国語版の翻訳)

## サイパン市との交流について

令和3年5月11日(火)の午後、在サイパン領事事務所長の小野領事が香取市役所を訪れました。市長を表敬訪問したのち、市当局職員、観光協会と国際交流協会のメンバーとの意見交換会が、市役所内で行われました。

美しいサイパンの画像を見ながら、日本との関係が小野領事から説明がありました。

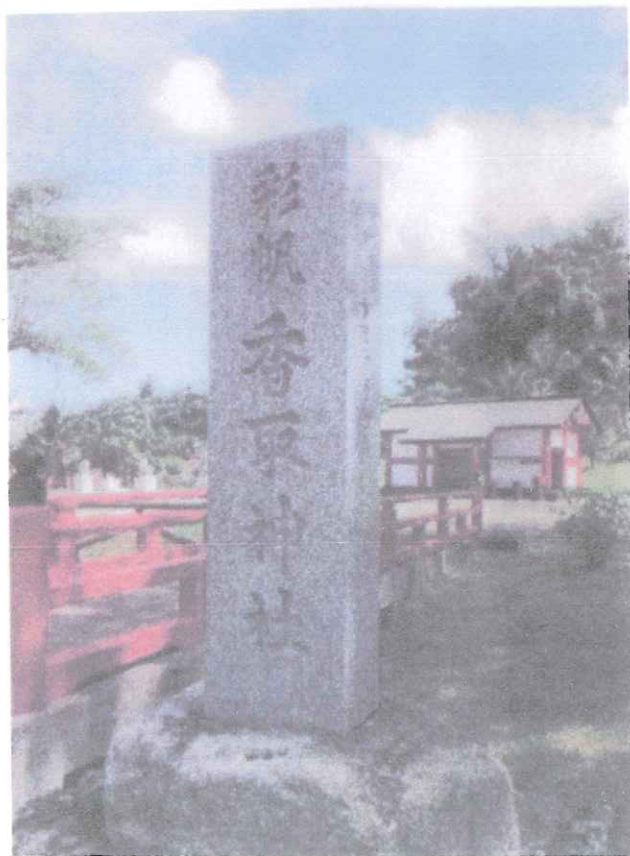
交流の話の発端は、平成30年5月31日に、北マリアナ日本人会の前会長の手塚真人氏より「サイパン市長から、姉妹都市等の交流を視野に入れた香取市との連絡の窓口になってくれるようにとの連絡があった」との連絡があり、話はスムーズに進んで行きました。

令和元年5月には、サイパン市長はじめとしたマリアナ政府観光局職員と手塚氏を含む7名が香取市を表敬訪問して、協定書案をサイパン側から受領しています。

香取市側も、令和元年12月19日には、市としての協定書案をサイパン側に提出しました。令和2年2月9日～11日の間、非公式に香取市副市長と職員6名がサイパンを訪問して、サイパン市長や在サイパン領事事務所長と面会をしました。

意見交換会の終了後、小野領事と皆さんは香取神宮を参拝し、神社関係者と懇談しています。サイパンには、香取神社が戦前から分霊されており、戦後も彩帆(サイパン)香取神社が再建されています。

(写真下)。今でも、サイパンには日本文化をはじめ様々な影響が残されています。



在サイパン領事事務所長小野領事との交流会 2021.5.11.

## 国際交流協会事務局から

### 根本、会田

新型コロナウイルス感染症が、中国武漢市での発症事例が報告されてから1年半が経過しましたが、日本国内でも各国の変形型コロナウイルスの発症事例も報告され、いまだ感染者は増加しています。まだまだ店舗営業の自粛、渡航・入国制限などがあり、千葉県でもまん延防止等重点措置が発令されている地域もあり、日常生活に多くの影響を与えております。

香取市国際交流協会にもその影響は大きく、昨年度も2021年3月に開催予定であった国際交流パーティーをはじめ、多くのイベントの中止を余儀なくされました。

現在、役員や会員の皆様に感染拡大防止対策にご協力をいただきながら開催している各教室では、多くの皆様に参加いただいております、楽しく活動しております。

香取市では、この6月から高齢者の方より新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されます。予断の許さない状況ですが、感染状況を注視しながら岡澤副会長をはじめ多くの役員の皆様と協議をしながら活動に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き協会活動にご協力をお願いいたします。

## 香取市国際交流協会(KIFA)

Katori International Friendship Association

事務局:香取市役所 市民協働課

〒287-8501 千葉県香取市佐原口 2127

TEL:0478-50-1261 Fax:0478-52-4566

E-mail: shimin10@city.katori.lg.jp

ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/>